



# あべともこニュース

## 野党共同で生命と暮らしを守る緊急補正予算対案を提出

### ◆補正予算に野党対案を提出！

立憲民主党など野党会派は4月2日時点で、1人当たり10万円の現金給付を政府与党に求めました。政府はそれを反映して2週間遅れで総額25.7兆円の予算案提出、審議が始まりました。しかし、その予算は先行きが見えない国民を安心させる予算ではありません。そこで、当面6月末頃までの緊急対策として総額30兆円の補正予算対案を共同会派で作りました。

・自治体が地域の实情に応じた対策を取れるよう「地方創生臨時交付金」を1兆円から5兆円に増額。  
・PCR検査体制の強化や入院・療養施設の確保、医療従事者の危険手当等に使える「緊急包括支援交付金」1500億円を1兆円に増額、国が全額負担  
・収束後の観光応援予算1.7兆円は次回以降の予算に。



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川12区（藤沢市・寒川町）  
当選7回、東京大学医学部卒業、  
小児科医、あべともこどもクリニック（湘南台）理事長  
現在、衆議院厚労委員会／議員連盟「原発ゼロの会」事務局長



あべともこ  
公式Twitter  
@abe\_tomoko

[https://twitter.com/abe\\_tomoko](https://twitter.com/abe_tomoko)



あべともこ事務所  
公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索

あべともこと共に歩む会後援会入会のご案内及びボランティアスタッフ募集中！

特定の企業や団体などに依存しないあべともこの活動は、後援会の年会費やカンパによって支えられています。あべともこの活動にご支援頂ける方は、お気軽に事務所にお問い合わせください。

### 立憲民主党神奈川県連

〒231-0012

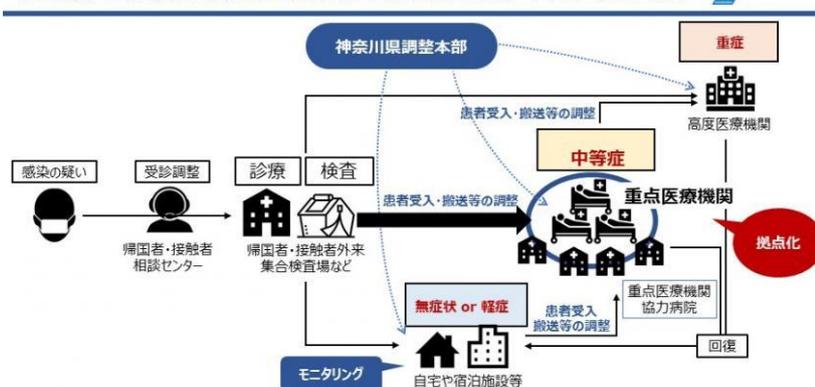
横浜市中区相生町 4-69-4F

TEL 045-228-8591

FAX 045-228-8592

◆基幹病院を守る検査充実が一部実現  
新型コロナウイルスから人々の命を守り、医療を守るためにも、救急患者を受け入れている基幹病院での院内感染を防ぐことが最重要課題です。  
17日に超党派議員で厚労大臣に検査拡充を要請した際、阿部とも子は「保健所を通さず、医師の判断で検査に出せるよう更なる周知を」と求め、厚生労働省は23日に、「ドライブスルーも含めた検査体制が可能である」との通知を自治体に出しました。  
神奈川では医師会の協力で横須賀にはウオークスルー、茅ヶ崎・藤沢・大和にはドライブスルーのPCR検査体制ができました（ただし、かかりつけ医の紹介は必要です！）  
◆入院体制の準備も  
クルーズ船の経験から神奈川ではまず中等症の受入れ病院を準備、180床の臨時病院も近く開設されます。

### 移行期・蔓延期の緊急医療体制「神奈川モデル・ハイブリッド版」



出典：神奈川県ウェブサイト：重症患者、中等症患者と、症状に応じて受け入れる。無症状・軽症患者の宿泊施設療養を、LINE アプリ等で支援。